

貴金属ETF証拠金取引 WEEKLY REPORT

2026/09/28号

一般社団法人日本貴金属マーケット協会 池水雄一



【ゴールドマーケットの現状】

FRB金利下げからのゴールド上昇

SPDR Gold Shares円建価格



ゴールドとドルインデックス



先週のゴールドの動きに最も影響を与えたのは長期金利でした。米長期金利は一時5.23%近くまで上昇、週初が5%以下であったことを考えると大きな上げとなりました。長期金利の5%を超える上げで、ゴールドは4300ドルを割り込みました。しかし注目すべきはゴールドの下げが、長期金利の上げを考えると非常に抑制されたものであるということです。の最安値は4244ドル。そして金曜日には一度4300ドルを復帰して一週間の引けは4286ドルでした。WGC（World Gold Council）の計算モデルによると、米国10年債の利回りが0.25%上がるとゴールドは1.75%下がるということです。それによると今頃ゴールドはとっくに4000ドルを割っているはずですが、にもかかわらずゴールドは4300ドル近辺を維持しており、長期金利の上昇はゴールドの絶対的な下げの要因とはなっていません。前回長期金利が5%を超えていたのは2007年。ゴールドは600ドル台でした。それを考えると5.2%の今回は教科書では説明できないゴールドの堅調さと言えます。投資家の多くがもはや金利だけでゴールドを判断しているわけではないということです。中央銀行が長期金利とは関係なくゴールドを資産として買っているということがダブルの背景として考えられます。米国債からゴールドへと資産をスイッチするということは米国債を売る（債券価格が下がり金利が上がる）、ゴールドを買う（ゴールドの価格が上がる）これが金利が上がってもゴールドが下がらない最大の要因でしょう。短期投資家は教科書通り金利上げを材料にゴールドを売っていますが、それが大きな下落の要因にはならないくらいの買いが存在しているということです。米国の債務が40兆ドルを超えて、その利払いが大きな負担となっています。金利の上昇はゴールドに投資することによる「投資機会損失（Opportunity Cost）」を上げますが、それ以上にゴールド投資の意味を強めています。米国だけではない政府債務の上昇からの財政不安そしてインフレ、これらはゴールドに投資する大きな理由になっています。やはりゴールドはあがっていくでしょう。

本資料のご利用については、必ず巻末の重要事項（ディスクレマー）をお読み下さい。

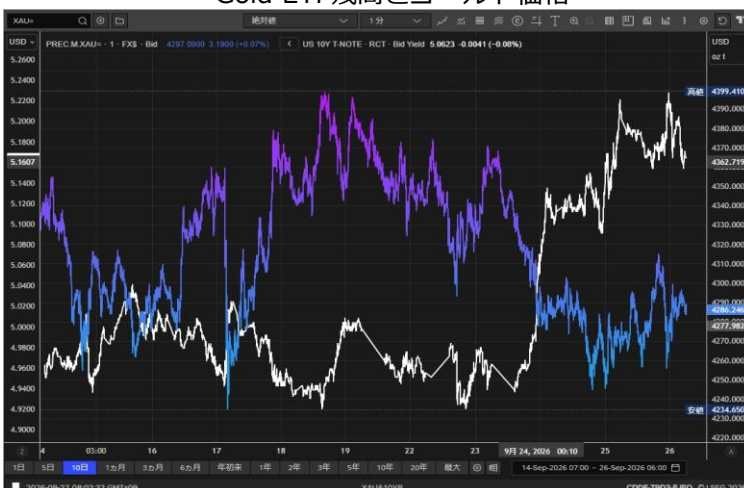
【マーケット・トピック】

「シルバーの現状」

シルバーも長期金利上昇の影響で先週は頭が重たい展開になりました。未だ60ドル台で底値固めの時期だと思います。本格的上昇にはゴールドの上昇を待つ必要がありそうです。



Gold ETF残高とゴールド価格



「プラチナの現状」

プラチナもまた1700ドル台での下値固めというところでしょうか。マイナーPGM（イリジウム、ロジウム、ルテニウム）が騰勢を高めており、それがプラチナにも影響を与える可能性があります。1700ドル台前半は買ってみたいかもしれません。

米長期金利とゴールド



円建てゴールドとドル円

本資料のご利用については、必ず巻末の重要事項（ディスクレマー）をお読み下さい。

【ディスクレーマー（免責条項）】

本レポートは、本取引所が一般社団法人日本貴金属マーケット協会から提供を受けて、公表しているものであり、本レポートの内容に関する一切の権利は、一般社団法人日本貴金属マーケット協会に帰属いたします。本取引所は、本レポートの正確性、完全性、適時性等を保証するものではありません。また、本取引所は、本レポートを用いて行う一切の行為及び本レポートに基づいて被った損害について、何ら責任を負うものではありません。

株式会社東京金融取引所

本レポートは、一般社団法人日本貴金属マーケット協会（以下、弊社）が、投資判断の参考となる情報提供を目的に作成したものです。金融商品売買の勧誘を目的としたものではありません。投資に関する最終決定は、投資家ご自身の判断で行って下さい。本レポートは、弊社が信頼できると判断した情報源からの情報に基づき作成したのですが、情報の正確性、安全性を保証するものではありません。また、本レポートに記載された見解や予測は、本レポート発行時における弊社の判断であり、全部または一部が予告なしに変更されることがあります。本レポートを使用することに生ずるいかなる種類の損失についても、弊社は責任を負いません。本レポートの著作権は、原則として弊社に帰属いたします。本レポートにおいて提供される情報に関して、弊社の承諾を得ずに、当該情報の複製、販売、表示、配布、公表、修正、頒布または営利目的での利用を行う権利を有しません。

【会社名】 一般社団法人日本貴金属マーケット協会（Japan Bullion Market Association）

【所在地】 〒103-0016 東京都中央区日本橋富沢町11-15-503

【URL】 <http://jbma.net>【E-mail】 info@jbma.net

池水雄一（いけみず・ゆういち）プロフィール

1962年生まれ兵庫県出身。1986年上智大学外国語学部英語学科卒業後、住友商事株式会社入社、その後1990年クレディ・スイス銀行、1992年より三井物産株式会社で貴金属チームリーダーを務める。2006年よりスタンダードバンク東京支店副支店長、2009年に同東京支店で支店長に就任。2019年9月より日本貴金属マーケット協会（JBMA）代表理事に就任。一貫して貴金属ディーリングに従事し、世界各国のプリオン（貴金属）ディーラーでブルース（池水氏のディーラー名）の名を知らない人はいない。

最新情報は
ツイッターで